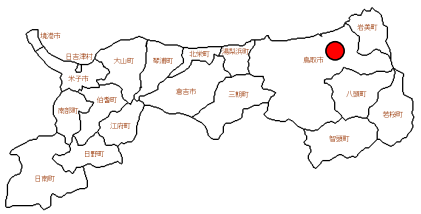
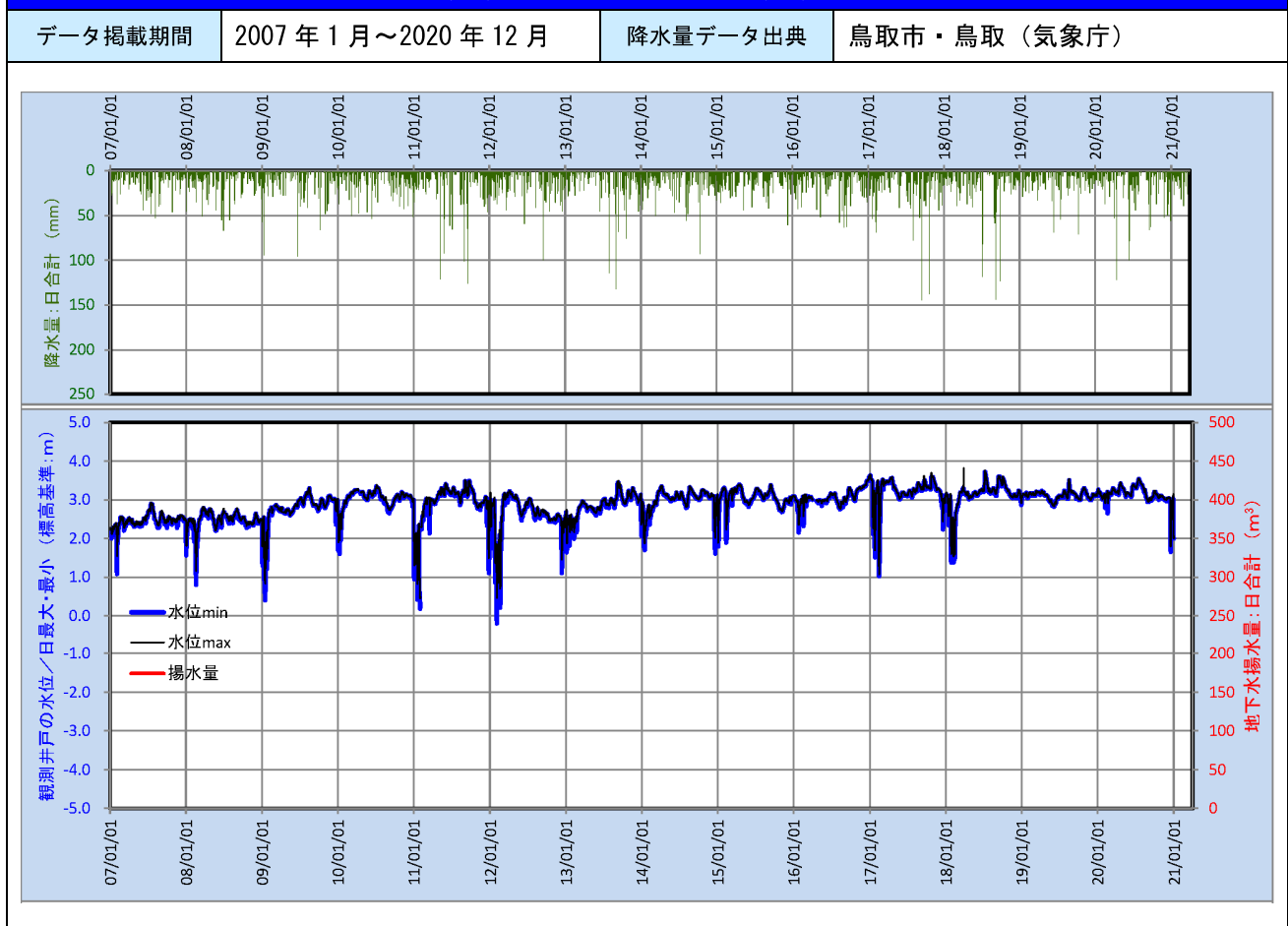


東部地区／201／鳥取市大成建設

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・大成建設	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市南吉方2丁目7	
井戸の管理者	国土交通省鳥取河川国道事務所	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 25.00 m ／ 井戸標高： 6.38 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレナ位置	標高： -11.42～-14.42 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	水位は冬季に一時的に低下しており、融雪装置稼働による一時的な揚水量の増大が影響していると考えられた。地下水位は概ね横ばいの傾向であった。 ※国土交通省が1970年代から継続している地下水位観測データによれば、地下水位は季節変動しつつ、長期的に上昇傾向にあることがわかっている。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。（2020年12月 廃止）	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）



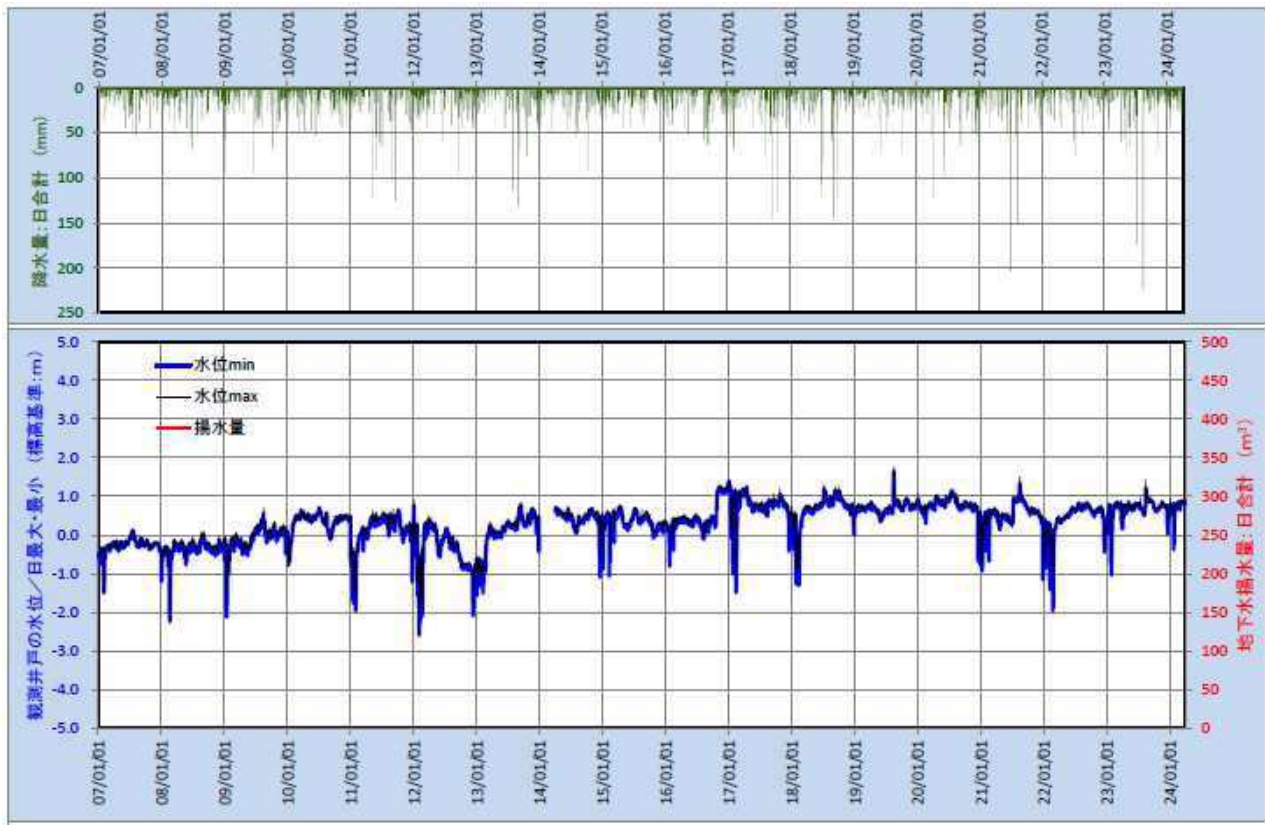
東部地区／202／鳥取市行徳

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・行徳	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市行徳 1 5 4	
井戸の管理者	鳥取県 水環境保全課	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高 (T.P)	深度： 45.00 m ／ 井戸標高： 4.27 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： -34.73 ～ -39.73 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有 (上昇・下降)	
コメント (水位変動の原因など)	水位は冬季に一時的に低下しており、融雪装置稼働による一時的な揚水量の増大が影響していると考えられる。地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 ※国土交通省が 1970 年代から継続している地下水位観測データによれば、地下水位は季節変動しつつ、長期的に上昇傾向にあることがわかっている。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

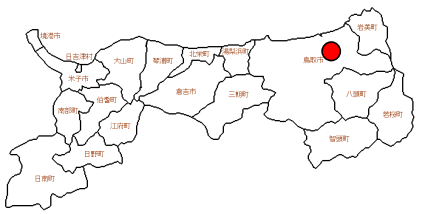
■観測井戸の水位・揚水量グラフ (下段) と近隣降水量グラフ (上段)

データ掲載期間 2007 年 1 月～2024 年 3 月 降水量データ出典 鳥取市・鳥取 (気象庁)



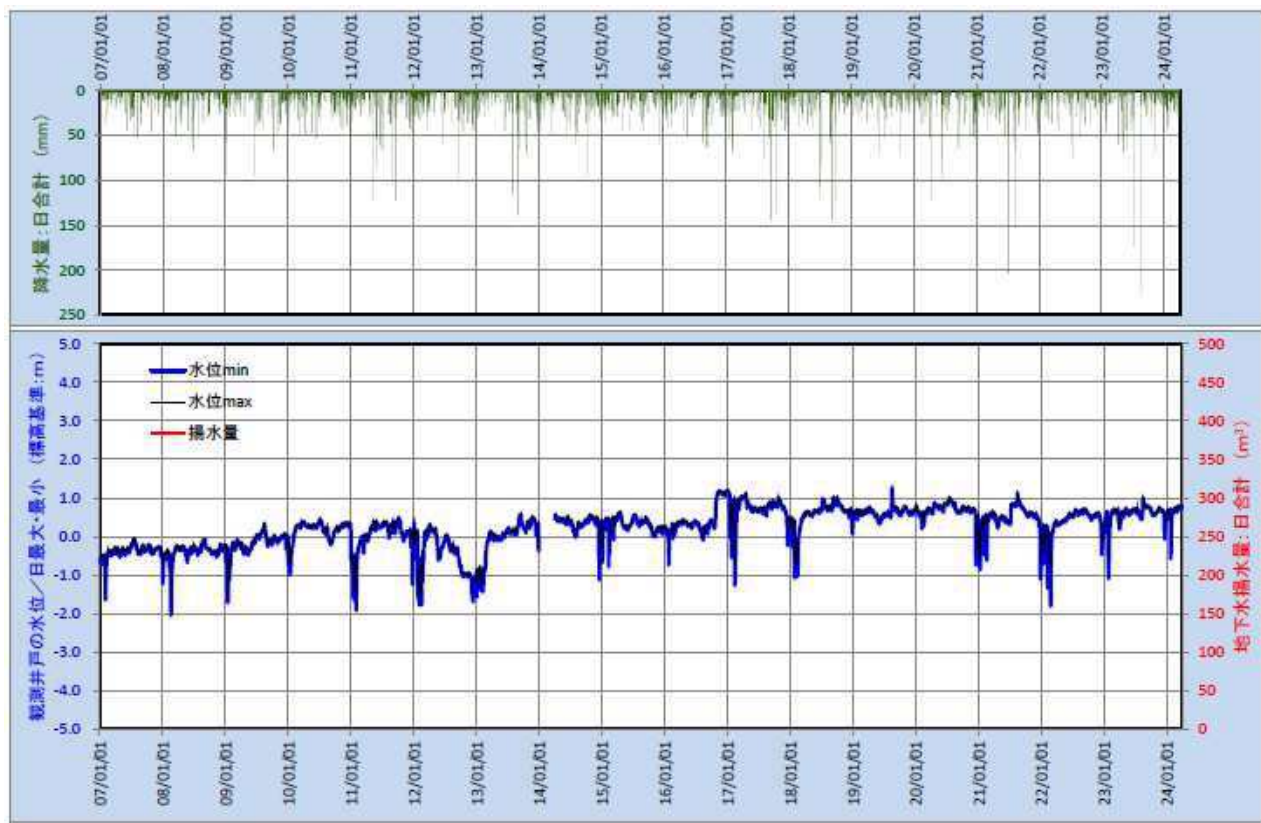
東部地区／203／鳥取市西町

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・西町	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市西町 5-353	
井戸の管理者	鳥取県 水環境保全課	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高 (T.P)	深度： 32.00 m ／ 井戸標高： 4.41 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： -23.59~-27.59 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有 (上昇・下降)	
コメント (水位変動の原因など)	水位は冬季に一時的に低下しており、融雪装置稼働による一時的な揚水量の増大が影響していると考えられる。地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 ※国土交通省が 1970 年代から継続している地下水位観測データによれば、地下水位は季節変動しつつ、長期的に上昇傾向にあることがわかっている。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

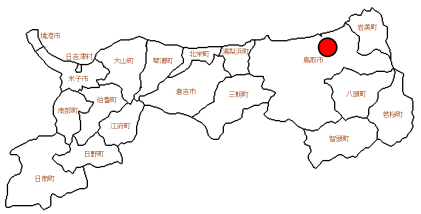
■観測井戸の水位・揚水量グラフ (下段) と近隣降水量グラフ (上段)

データ掲載期間 2007 年 1 月～2024 年 3 月 降水量データ出典 鳥取市・鳥取 (気象庁)

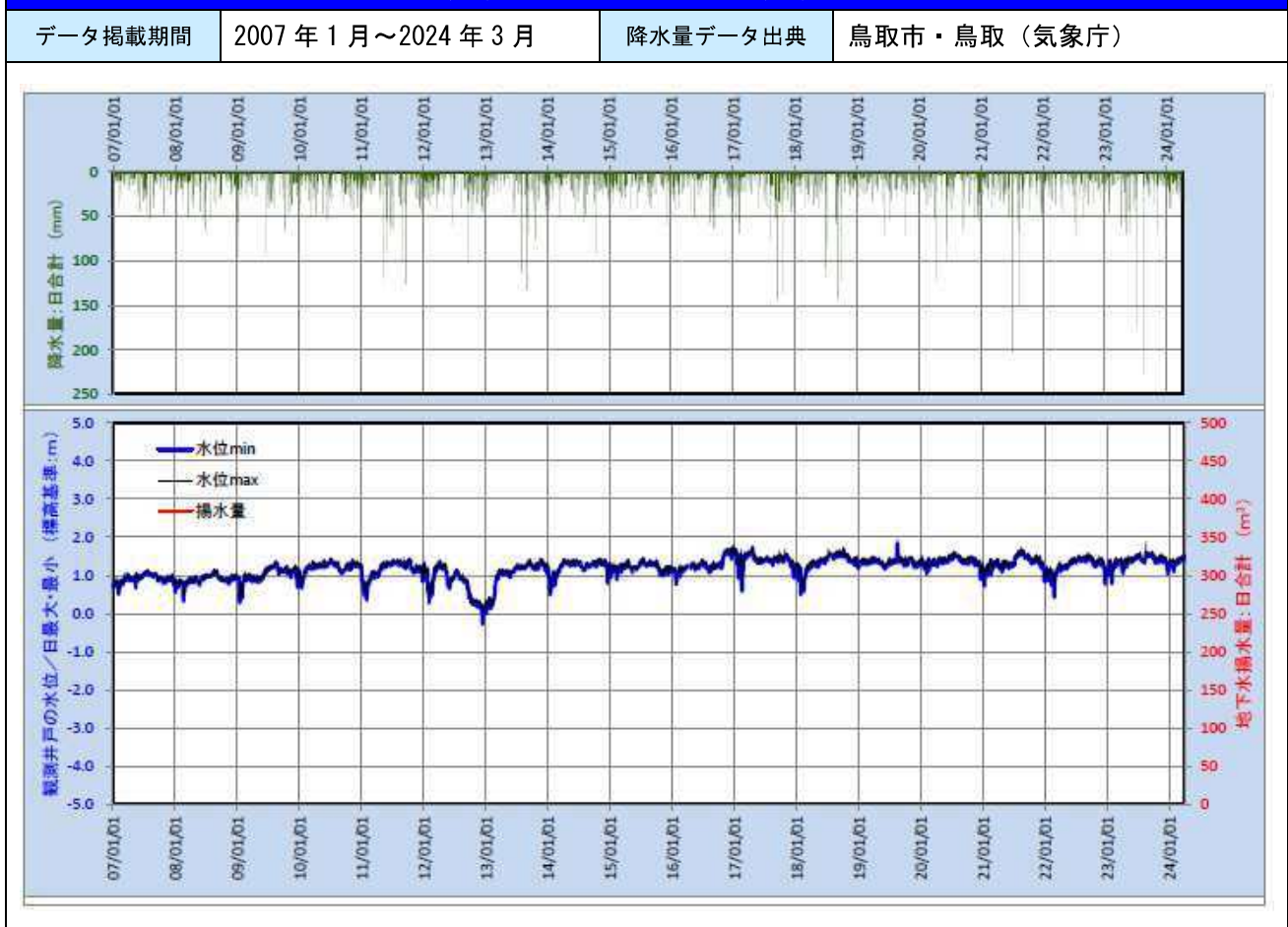


東部地区／204／鳥取市南隈

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・南隈	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市千代水2-106	
井戸の管理者	国土交通省鳥取河川国道事務所	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 40.00 m ／ 井戸標高： 3.90 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： -32.10～-36.10 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	水位は冬季に一時的に低下しており、融雪装置稼働による一時的な揚水量の増大が影響していると考えられる。地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 ※国土交通省が1970年代から継続している地下水位観測データによれば、地下水位は季節変動しつつ、長期的に上昇傾向にあることがわかっている。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

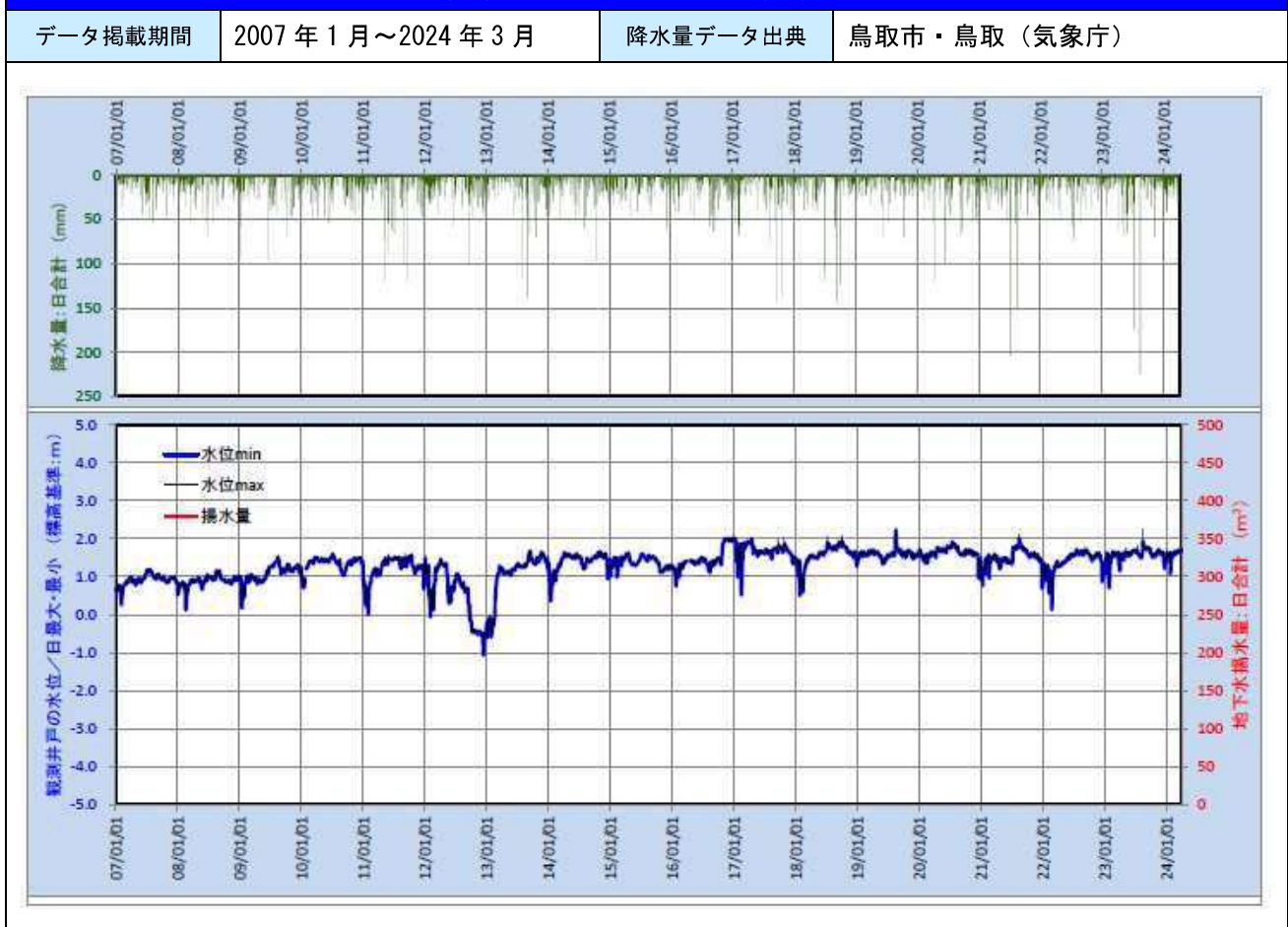


東部地区／205／鳥取市田園町（深）

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・田園町（深）	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市田園町 4－4 0 0	
井戸の管理者	国土交通省鳥取河川国道事務所	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 50.00 m ／ 井戸標高： 4.15 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： -28.35～-31.35、-39.85～-43.85 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	水位は冬季に一時的に低下しており、融雪装置稼働による一時的な揚水量の増大が影響していると考えられる。地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 ※国土交通省が 1970 年代から継続している地下水位観測データによれば、地下水位は季節変動しつつ、長期的に上昇傾向にあることがわかっている。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

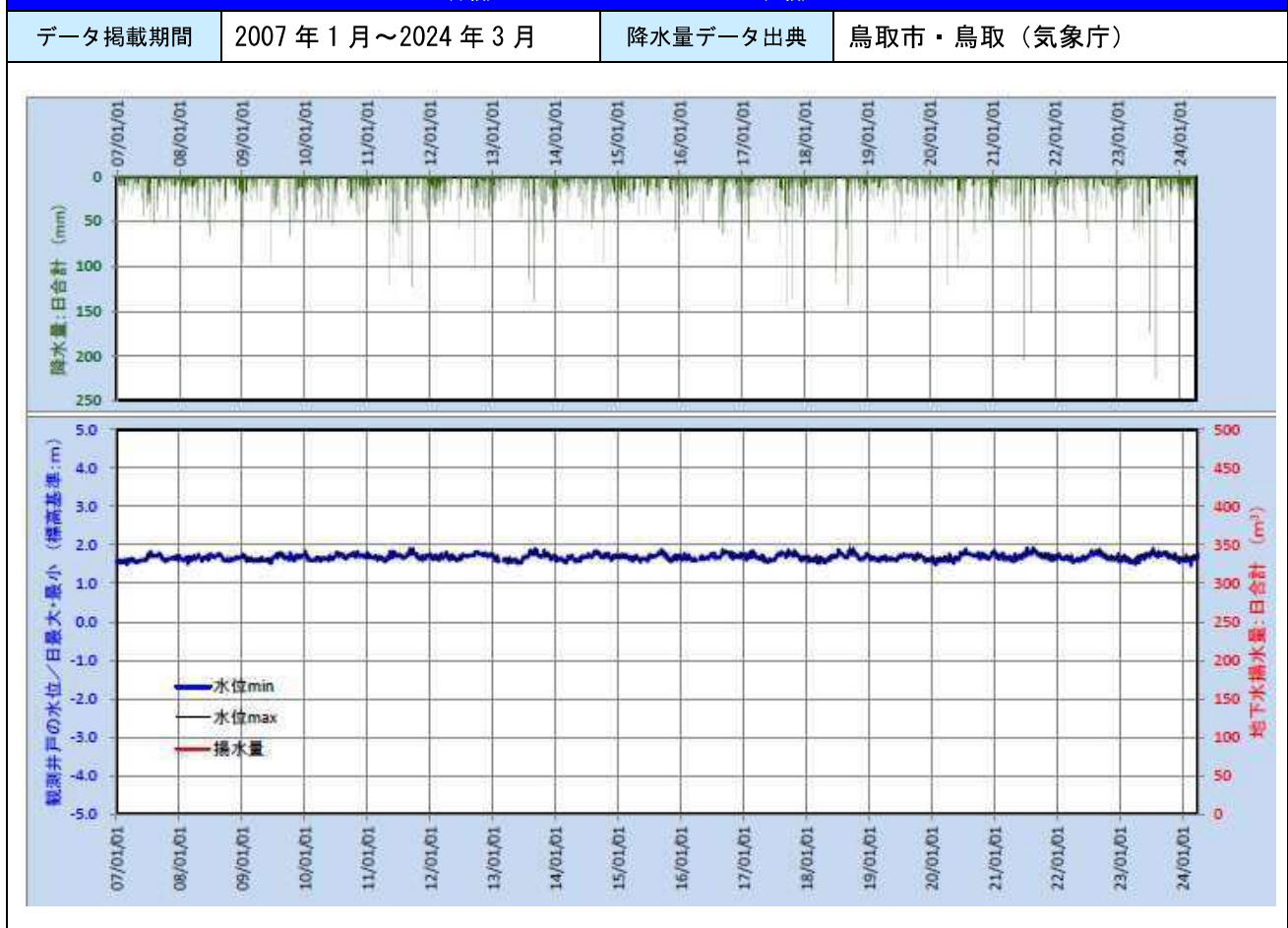


東部地区／206／鳥取市田園町（浅）

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・田園町（浅）	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市田園町 4－4 0 0	
井戸の管理者	国土交通省鳥取河川国道事務所	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 8.00 m ／ 井戸標高： 4.15 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレナ位置	標高： -2.85～-3.85 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

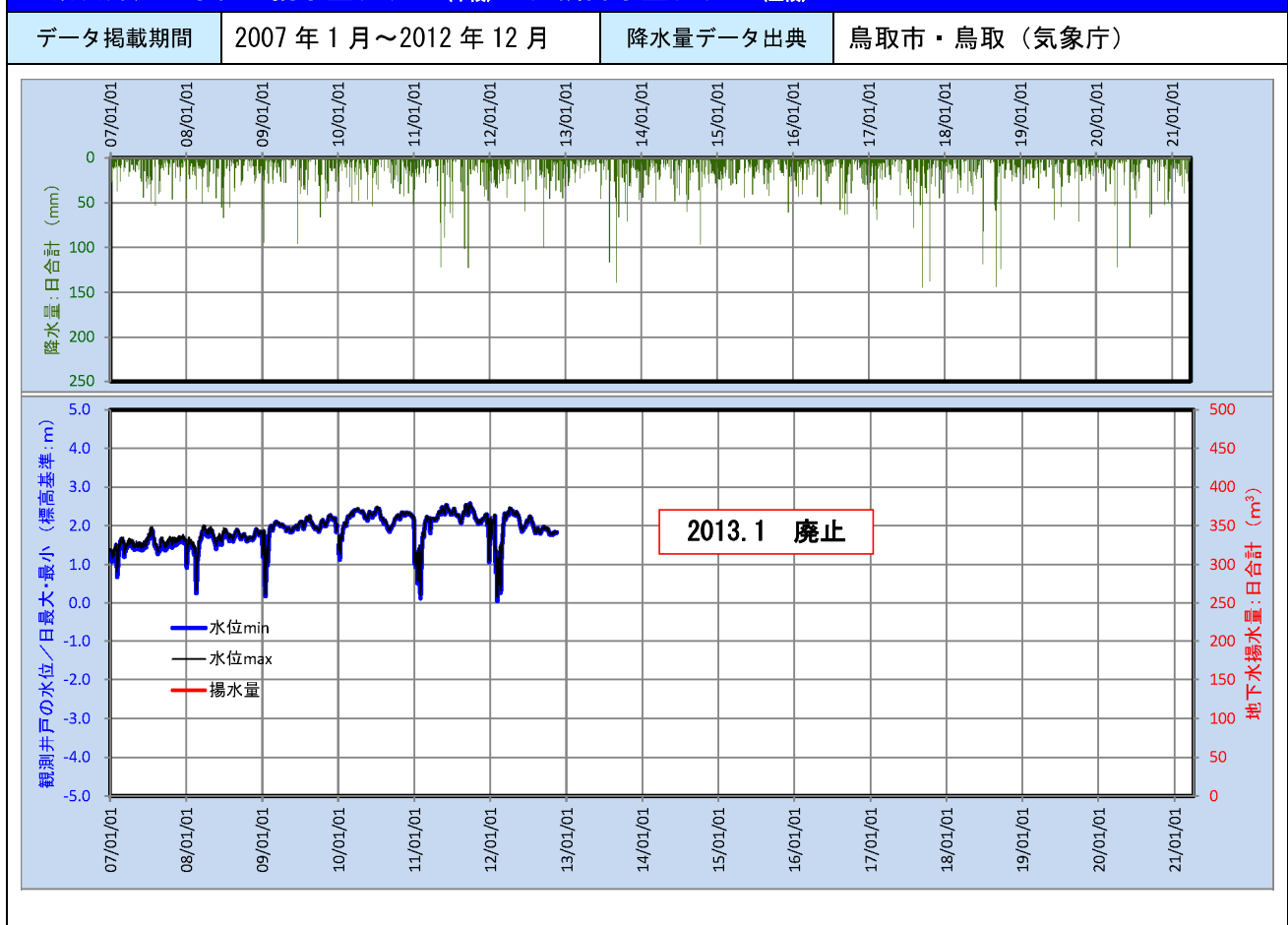


東部地区／207／鳥取市三洋（深）

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・三洋（深）	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市南吉方3-209	
井戸の管理者	国土交通省鳥取河川国道事務所	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：25.00 m ／ 井戸標高：6.14 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高：-14.86～-16.86 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	水位は冬季に一時的に低下しており、融雪装置稼働による一時的な揚水量の増大が影響していると考えられた。地下水位は概ね横ばいの傾向であった。 ※国土交通省が1970年代から継続している地下水位観測データによれば、地下水位は季節変動しつつ、長期的に上昇傾向にあることがわかっている。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。（2013年1月 廃止）	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

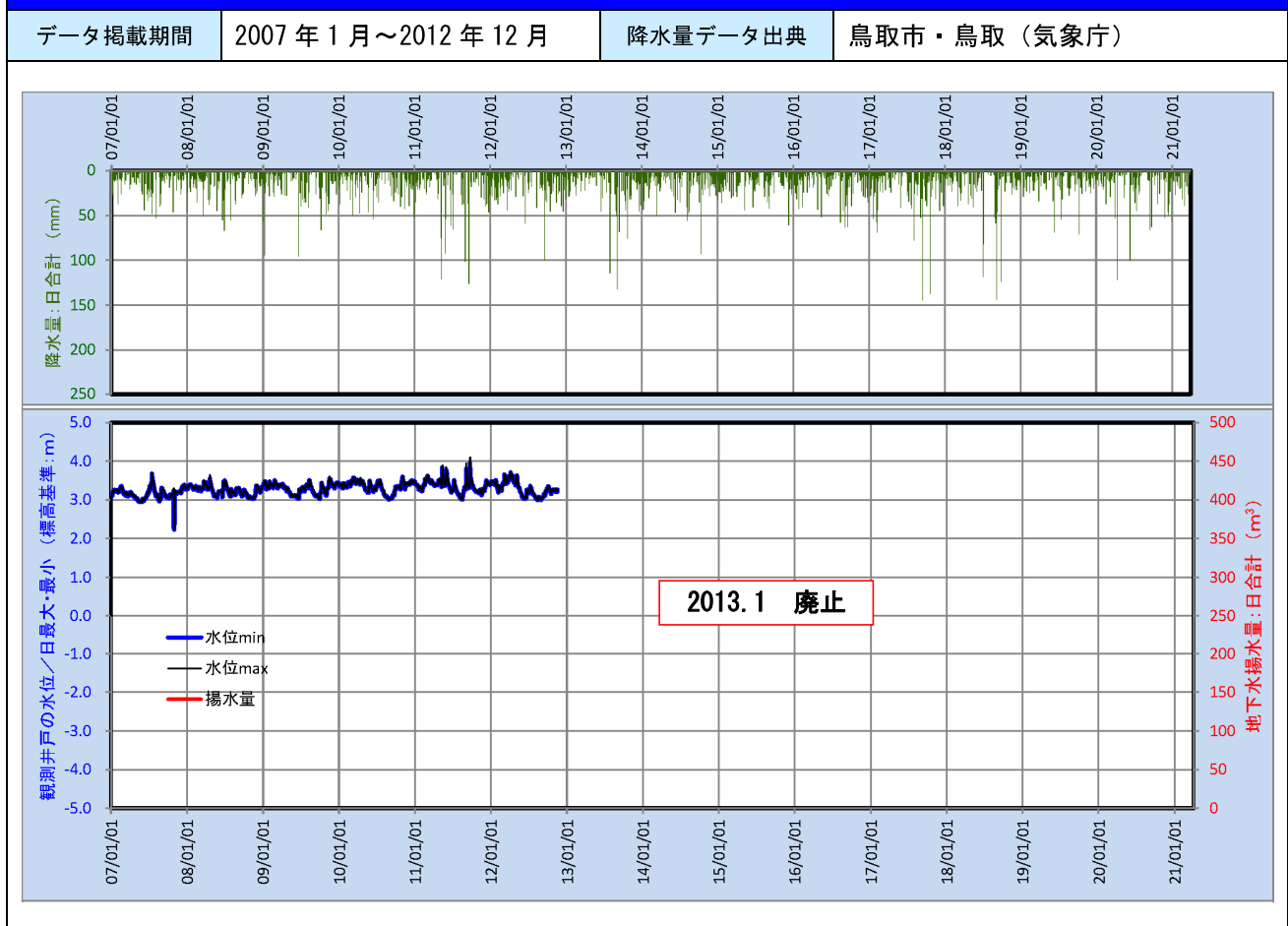


東部地区／208／鳥取市三洋（浅）

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・三洋（浅）	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市南吉方3-209	
井戸の管理者	国土交通省鳥取河川国道事務所	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：15.00 m ／ 井戸標高：6.27 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレナ位置	標高：-3.73～-6.73 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は概ね横ばいの傾向が見られた。（2013年1月 廃止） ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

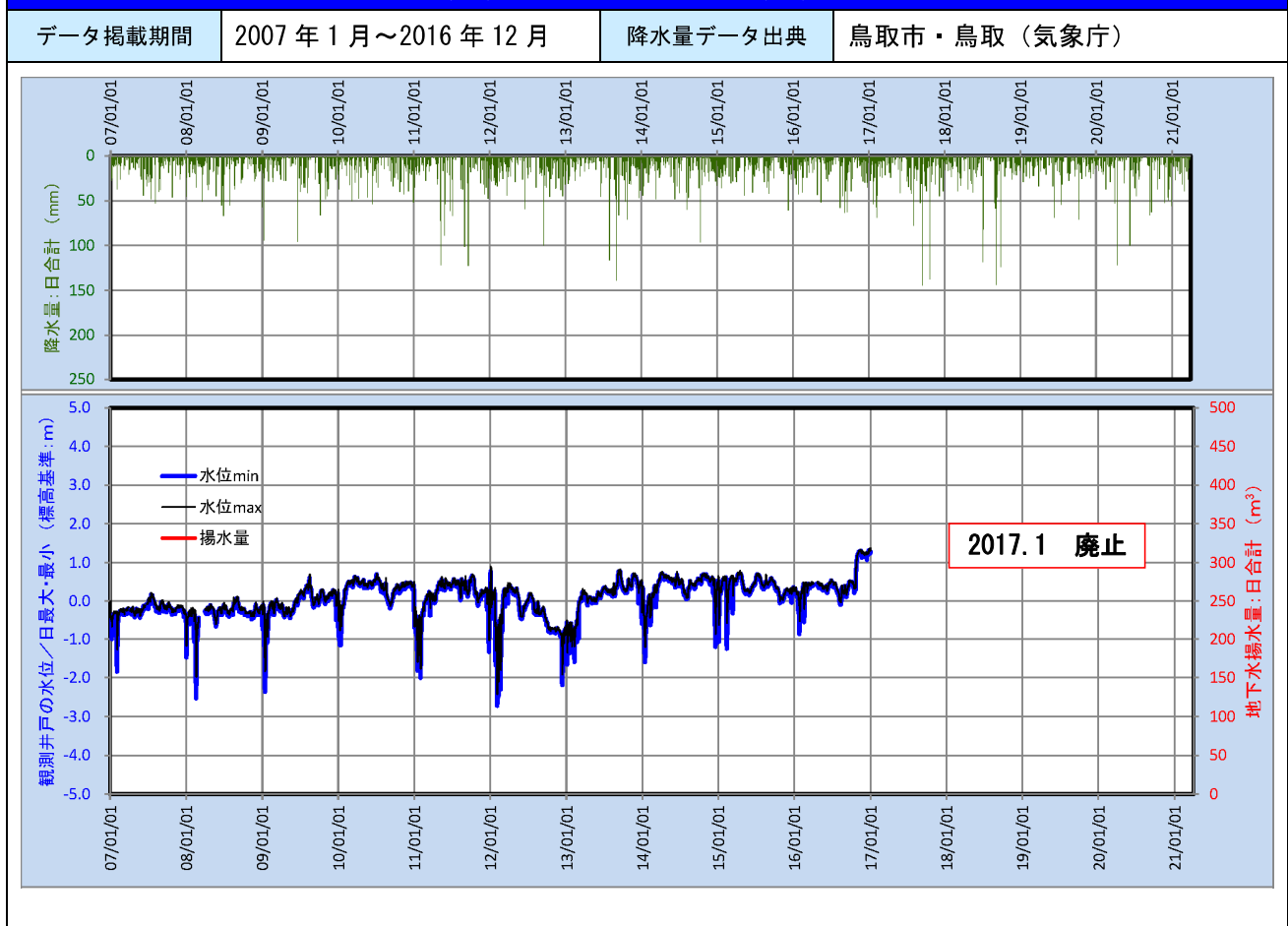


東部地区／209／鳥取市市民病院（深）

■観測井戸の基礎情報

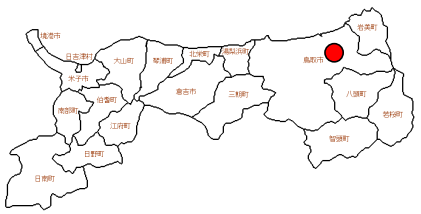
井戸名称	鳥取市・市民病院（深）	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市幸町 7 1	
井戸の管理者	国土交通省鳥取河川国道事務所	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 24.00 m ／ 井戸標高： 5.76 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： -13.74～-17.24 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	水位は冬季に一時的に低下しており、融雪装置稼働による一時的な揚水量の増大が影響していると考えられた。地下水位は概ね横ばいの傾向であった。 ※国土交通省が 1970 年代から継続している地下水位観測データによれば、地下水位は季節変動しつつ、長期的に上昇傾向にあることがわかっている。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。（2017 年 1 月 廃止）	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

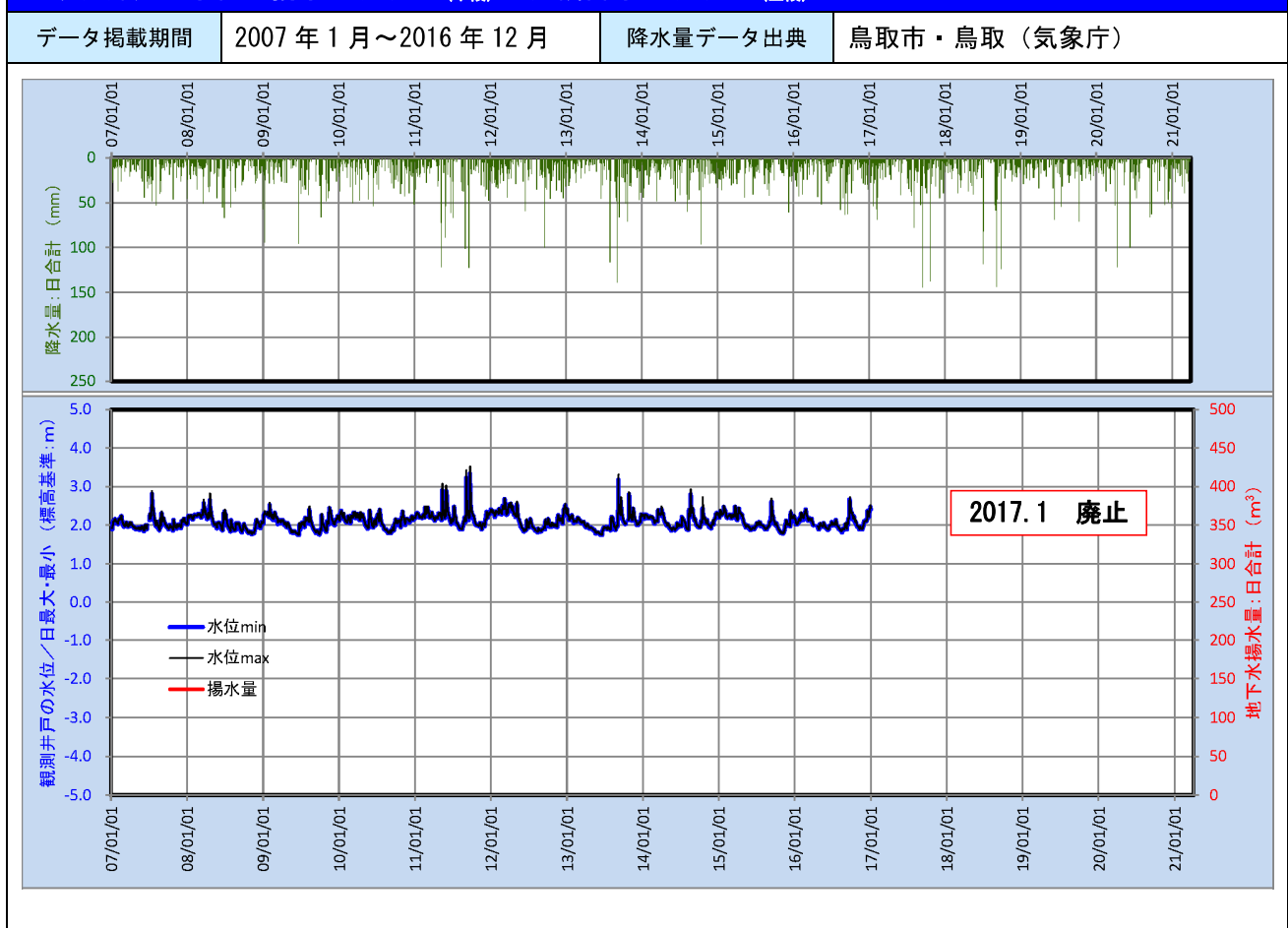


東部地区／210／鳥取市市民病院（浅）

■観測井戸の基礎情報

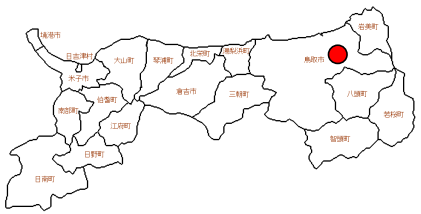
井戸名称	鳥取市・市民病院（浅）	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市幸町 7 1	
井戸の管理者	国土交通省鳥取河川国道事務所	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 13.00 m ／ 井戸標高： 5.78 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： -3.22～-6.22 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は降水量に応じた変動をしていると見受けられたが、概ね横ばいの傾向が見られた。（2017 年 1 月 廃止） ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

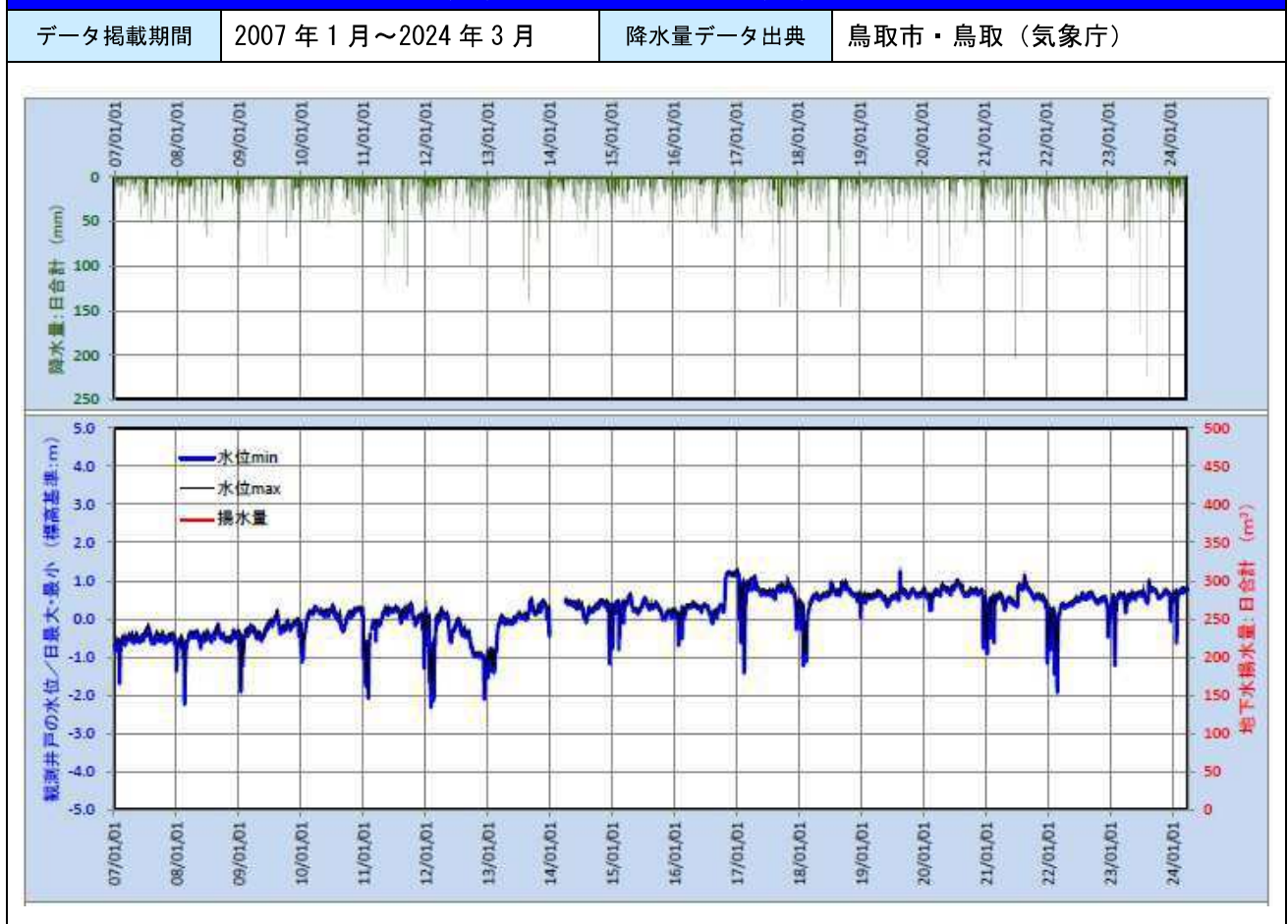


東部地区／211／鳥取市日進小学校（深）

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・日進小学校（深）	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市吉方温泉 1－131	
井戸の管理者	鳥取県 水環境保全課	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 29.50 m ／ 井戸標高： 6.00 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： -18.00～-21.00 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	水位は冬季に一時的に低下しており、融雪装置稼働による一時的な揚水量の増大が影響していると考えられる。地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 ※国土交通省が1970年代から継続している地下水位観測データによれば、地下水位は季節変動しつつ、長期的に上昇傾向にあることがわかっている。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

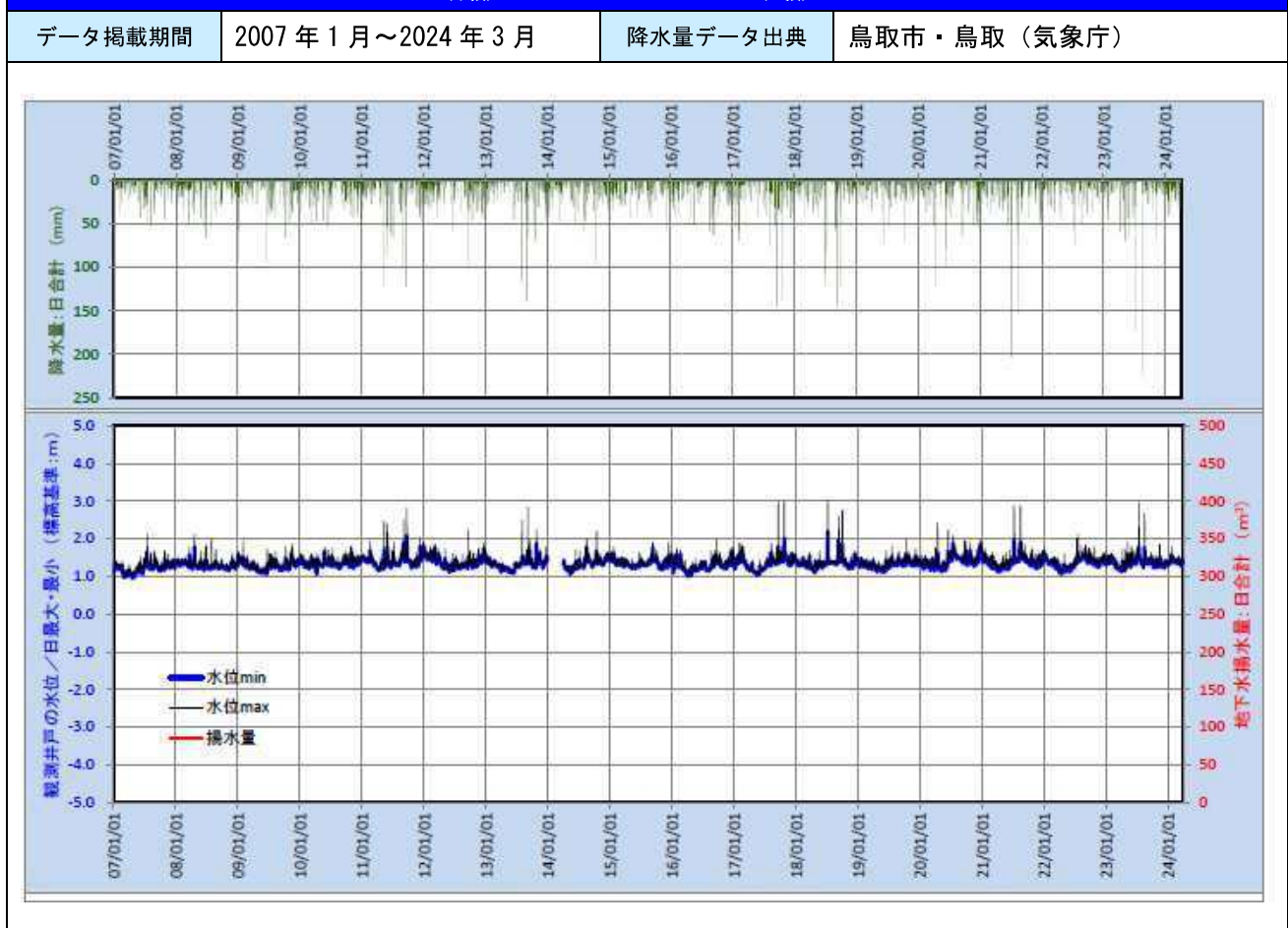


東部地区／212／鳥取市日進小学校（浅）

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・日進小学校（浅）	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市吉方温泉 1－131	
井戸の管理者	鳥取県 水環境保全課	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 12.00 m ／ 井戸標高： 6.00 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレナ位置	標高： 0.00～3.00 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	地下水位は降水量に応じた変動をしていると見受けられるが、概ね横ばいの傾向が見られる。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。
コメント （水位変動の原因など）		

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

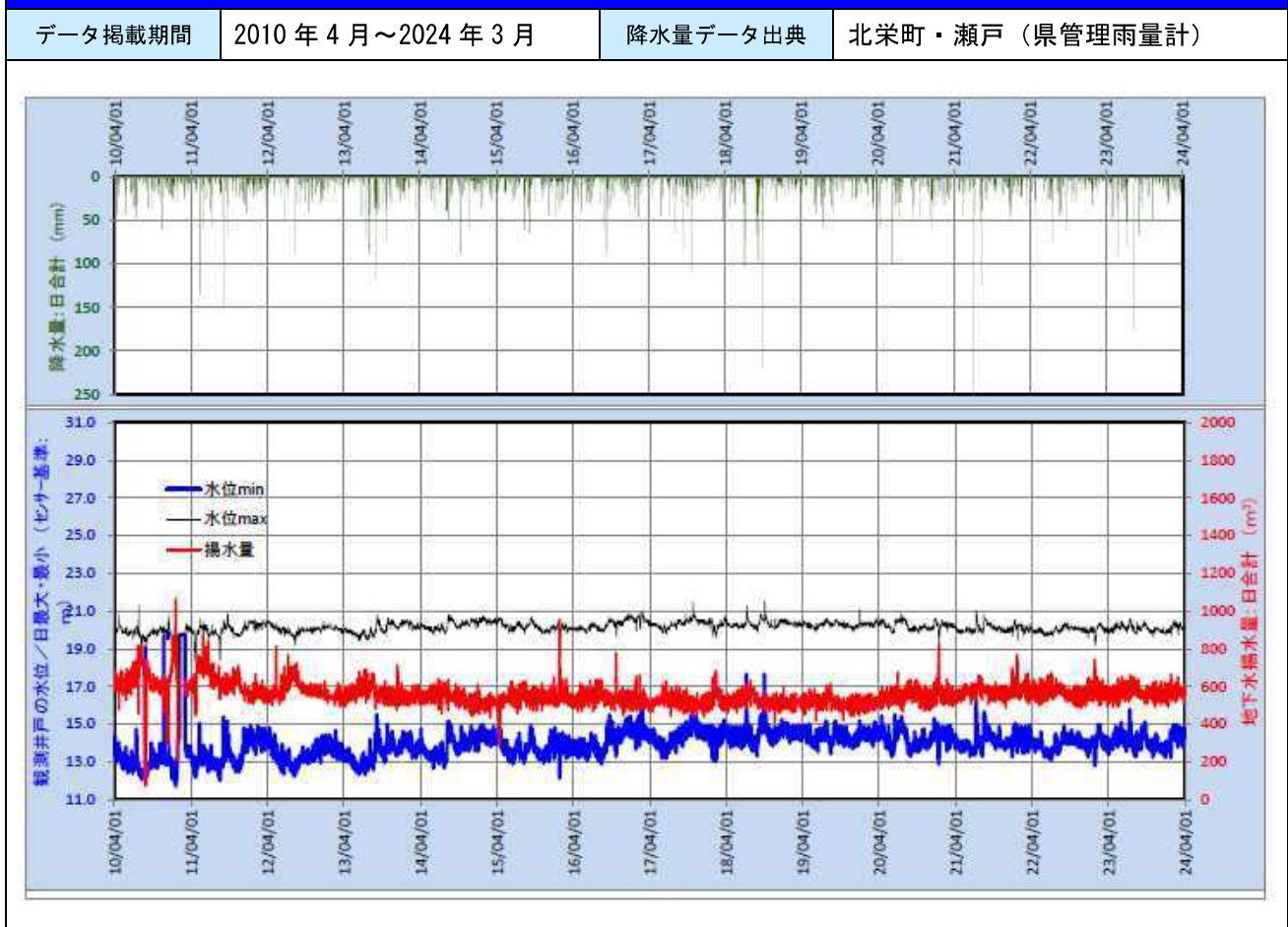


中部地区／301／北栄町妻波_1

■観測井戸の基礎情報

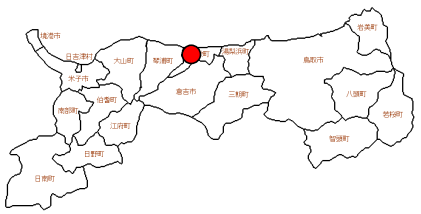
井戸名称	北栄町・妻波_1	 ○印：およその井戸の位置
場所	東伯郡北栄町妻波	
井戸の管理者	北栄町	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：61.0 m ／ 井戸標高：38.00 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高：— m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	水位変動は見られるが、地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 （北栄町・妻波_3 の近隣井戸）	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

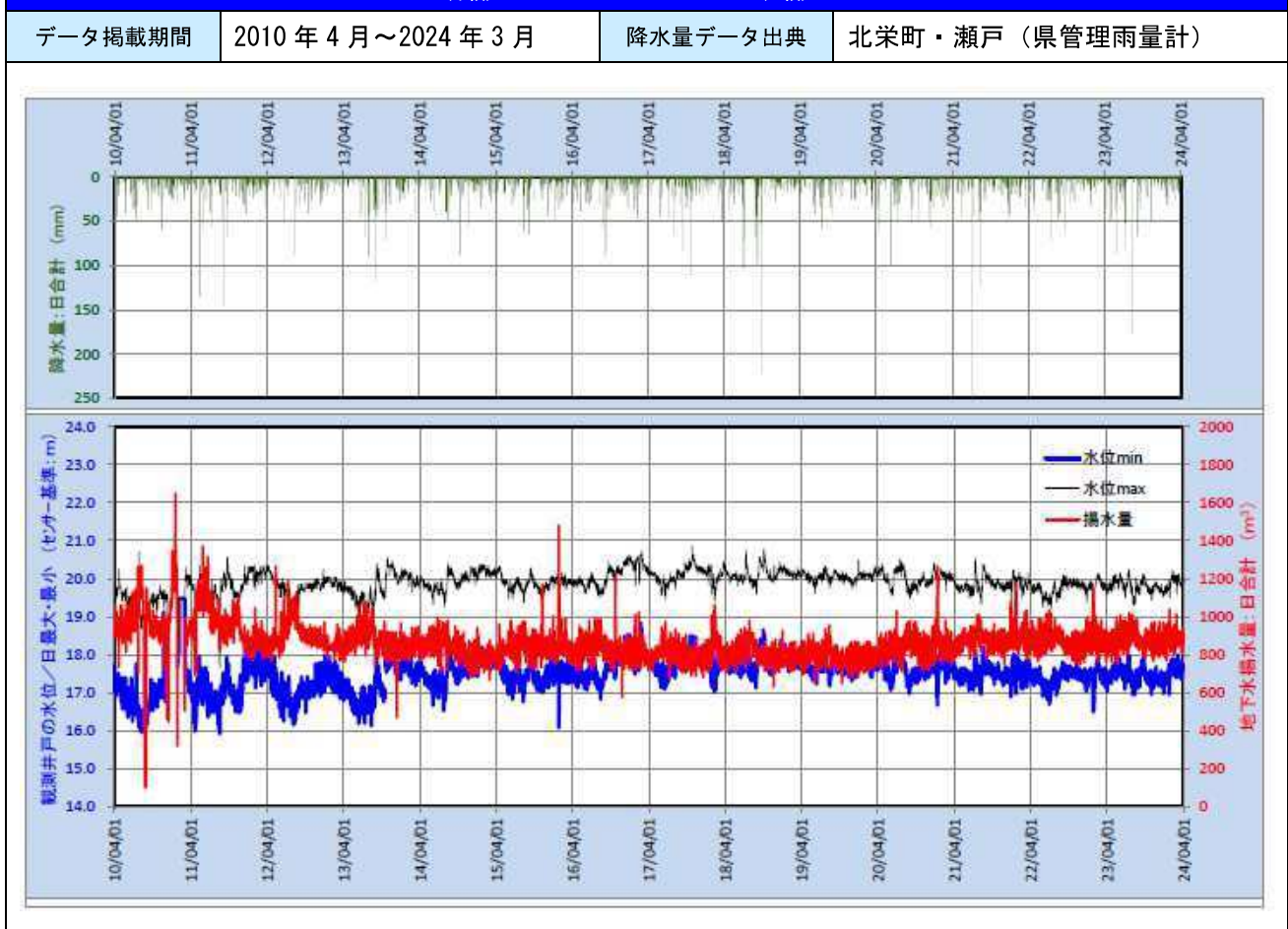


中部地区／302／北栄町妻波_2

■観測井戸の基礎情報

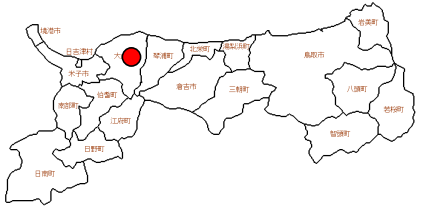
井戸名称	北栄町・妻波_2	 ○印：およその井戸の位置
場所	東伯郡北栄町妻波	
井戸の管理者	北栄町	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 60.0 m ／ 井戸標高： 38.00 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： — m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	水位変動は見られるが、地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 （北栄町・妻波_3 の近隣井戸）	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

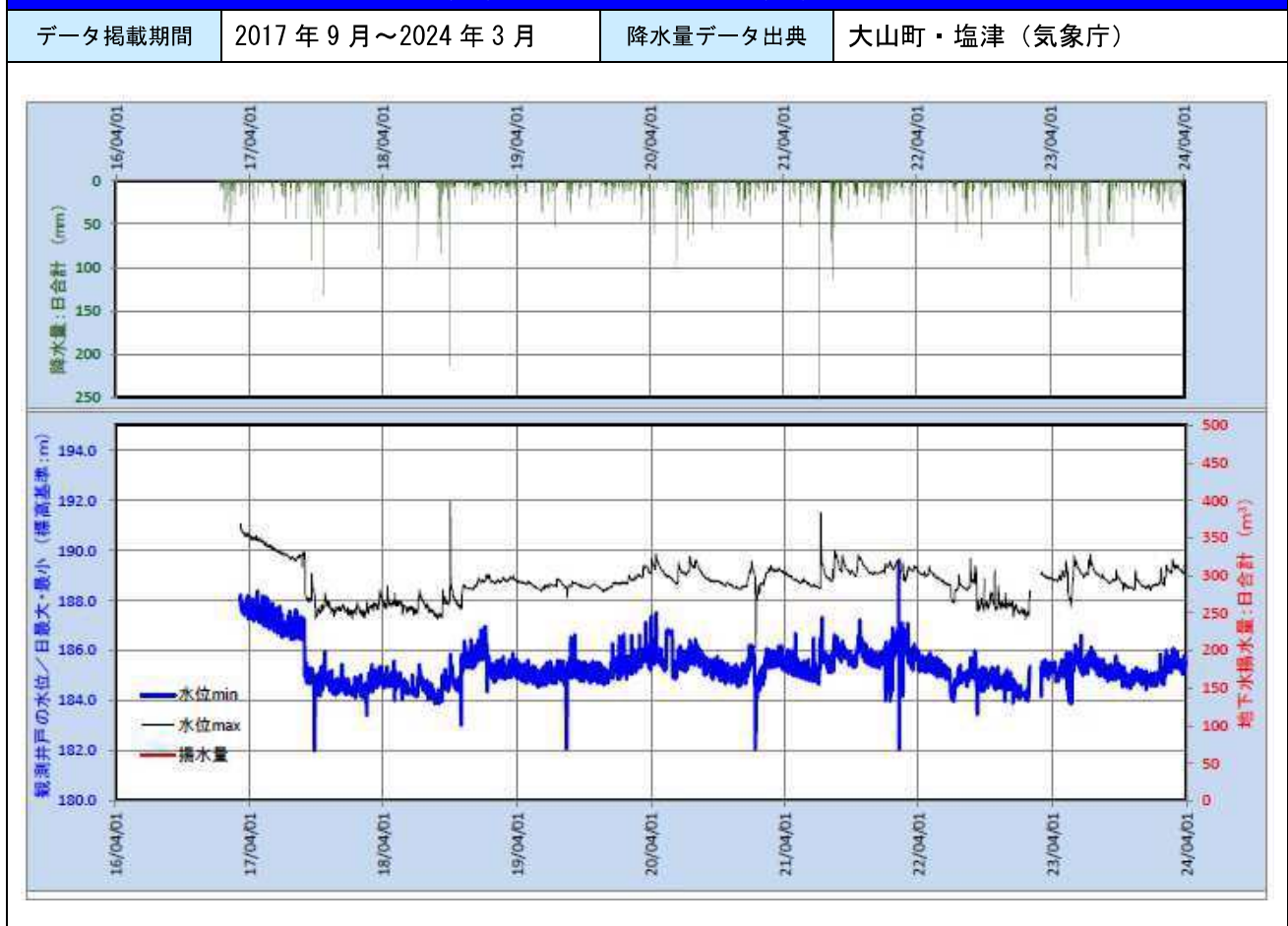


西部地区／402／大山町・中山

■観測井戸の基礎情報

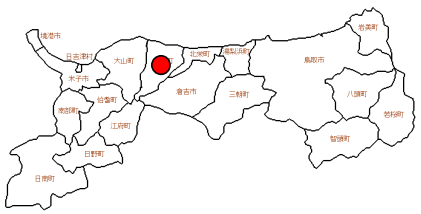
井戸名称	大山町・中山	 ○印：およその井戸の位置
場所	大山町殿河内	
井戸の管理者	大山町	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：150.00 m ／ 井戸標高：242.00 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高：96-100, 112-116, 129-132, 136-140, 168-180m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）やや上昇	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 地下水位は大きく変動しているが、周辺井戸の取水の影響が考えられる。 降雨に伴った水位変化が見られる。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）



中部地区／403／琴浦町古長

■観測井戸の基礎情報

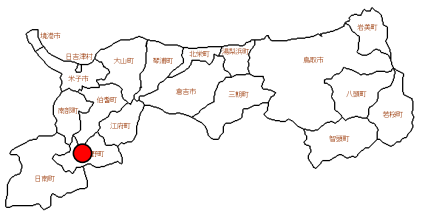
井戸名称	琴浦町・古長	 ○印：およその井戸の位置
場所	琴浦町古長	
井戸の管理者	琴浦町	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：40.00 m ／ 井戸標高：199.00 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高：— m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 降雨に伴った水位変化が明瞭に見られる。 ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。 （2023年8月以降の水位は、機器の故障により欠測）	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

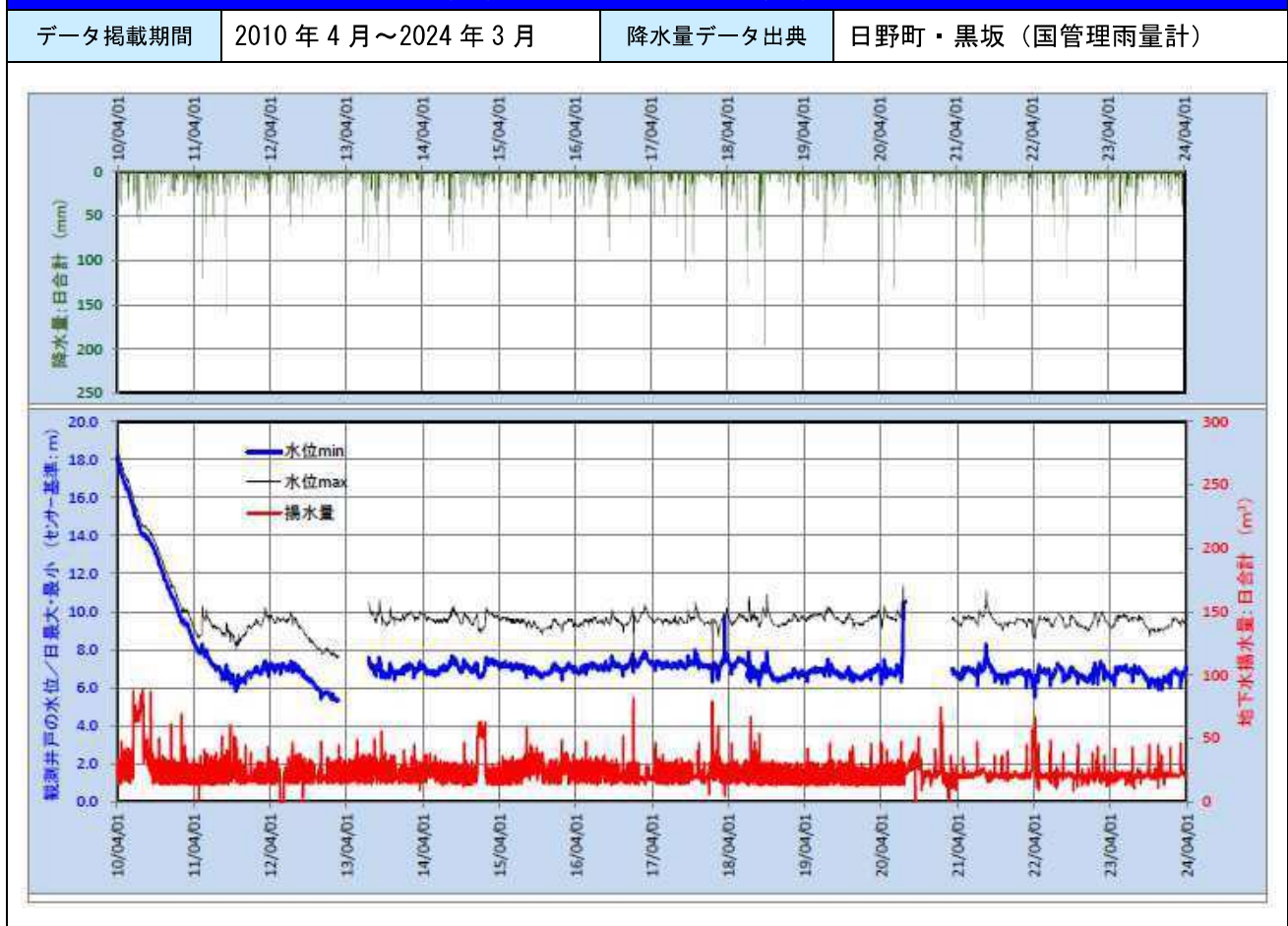


西部地区／404／日野町下黒坂

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	日野町・下黒坂	 ○印：およその井戸の位置
場所	日野町下黒坂	
井戸の管理者	日野町	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：80.8 m ／ 井戸標高：322 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレナ位置	標高：— m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	2010年4月～2011年4月にかけて地下水位が大きく下降している（水位計の不具合などの可能性も考えられる）。 2012年8月～2013年2月の水位減少は水位計の故障が原因である可能性があり、水位計を交換した。2013年7月以降、地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 （2020年度の欠測は設備交換）	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）



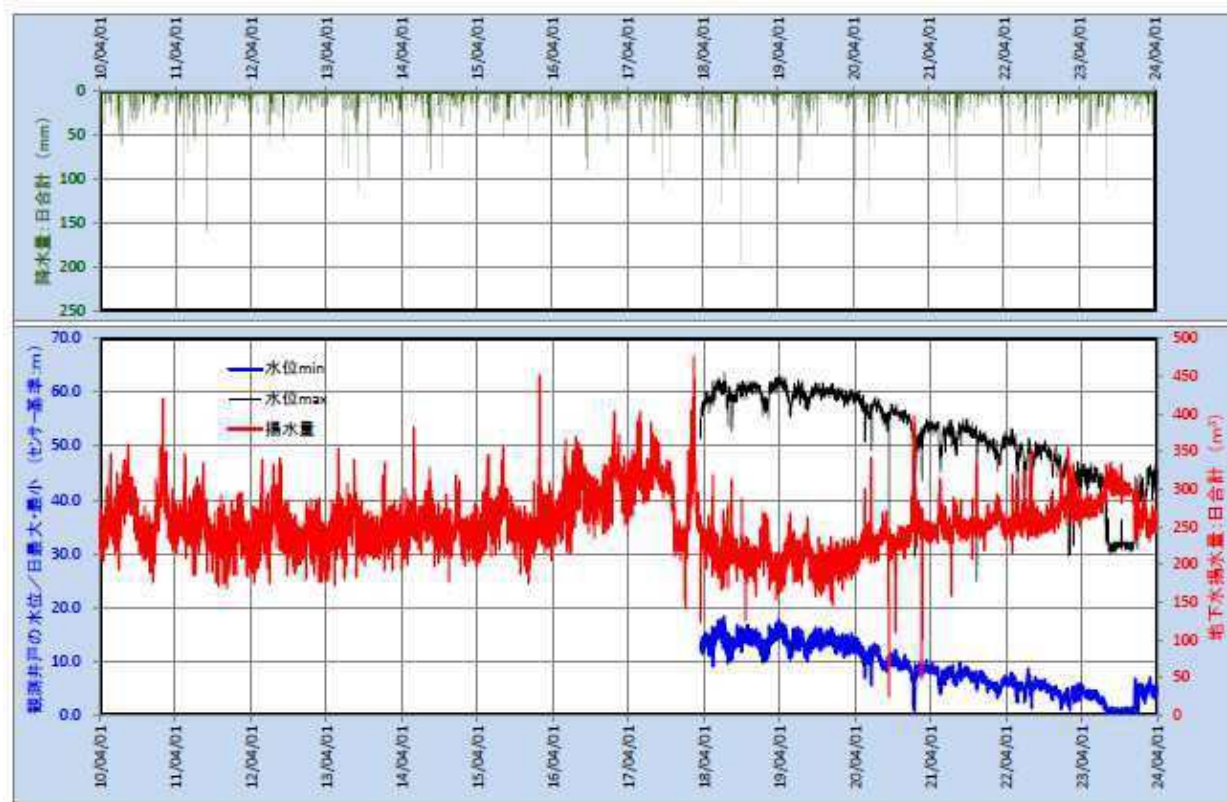
西部地区／405／日野町黒坂

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	日野町・黒坂	 ○印：およその井戸の位置
場所	日野町黒坂	
井戸の管理者	日野町	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：101.3 m ／ 井戸標高：277.0 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高：— m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）やや下降	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は、2020 年以降は揚水量の増加に伴い、やや下降する傾向が見られる。 日最大・日最小水位に 40m 程度の差が見られ、揚水時の水位降下が大きい。 なお、2019 年以降の揚水量増加は、水道施設の老朽化等による漏水の影響が考えられる。（2017 年度以前は、地下水位のデータなし）	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

データ掲載期間 2010 年 4 月～2024 年 3 月 降水量データ出典 日野町・黒坂（国管理雨量計）

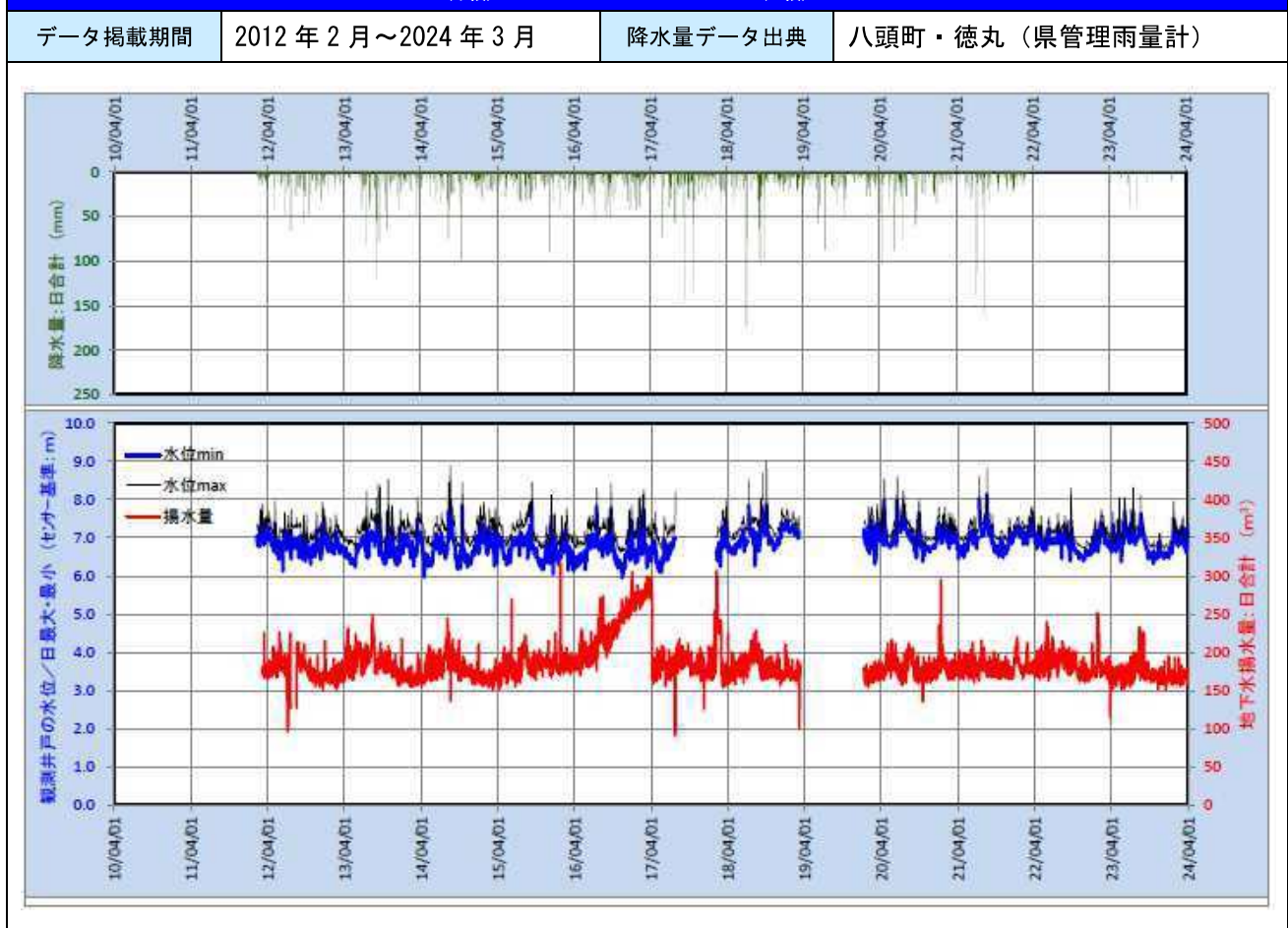


東部地区／406／八頭町大御門

■観測井戸の基礎情報

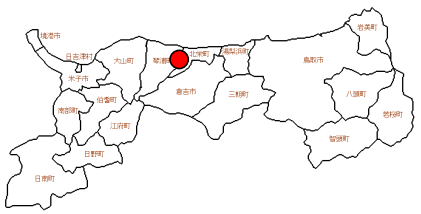
井戸名称	八頭町・大御門	 ○印：およその井戸の位置
場所	八頭町郡家殿	
井戸の管理者	八頭町	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 11m ／ 井戸標高： 66 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： ー m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降（現在は安定））	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は約 2mの幅で変動しているが、長期的に概ね横ばいの傾向が見られる。なお、2016 年 4 月～12 月の揚水量増大は漏水及び計測機器の不具合が考えられる。2019 年 3 月～2020 年 1 月までの欠測は水位計の故障によるもので、水位計の交換前後で水位変化は見られない。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

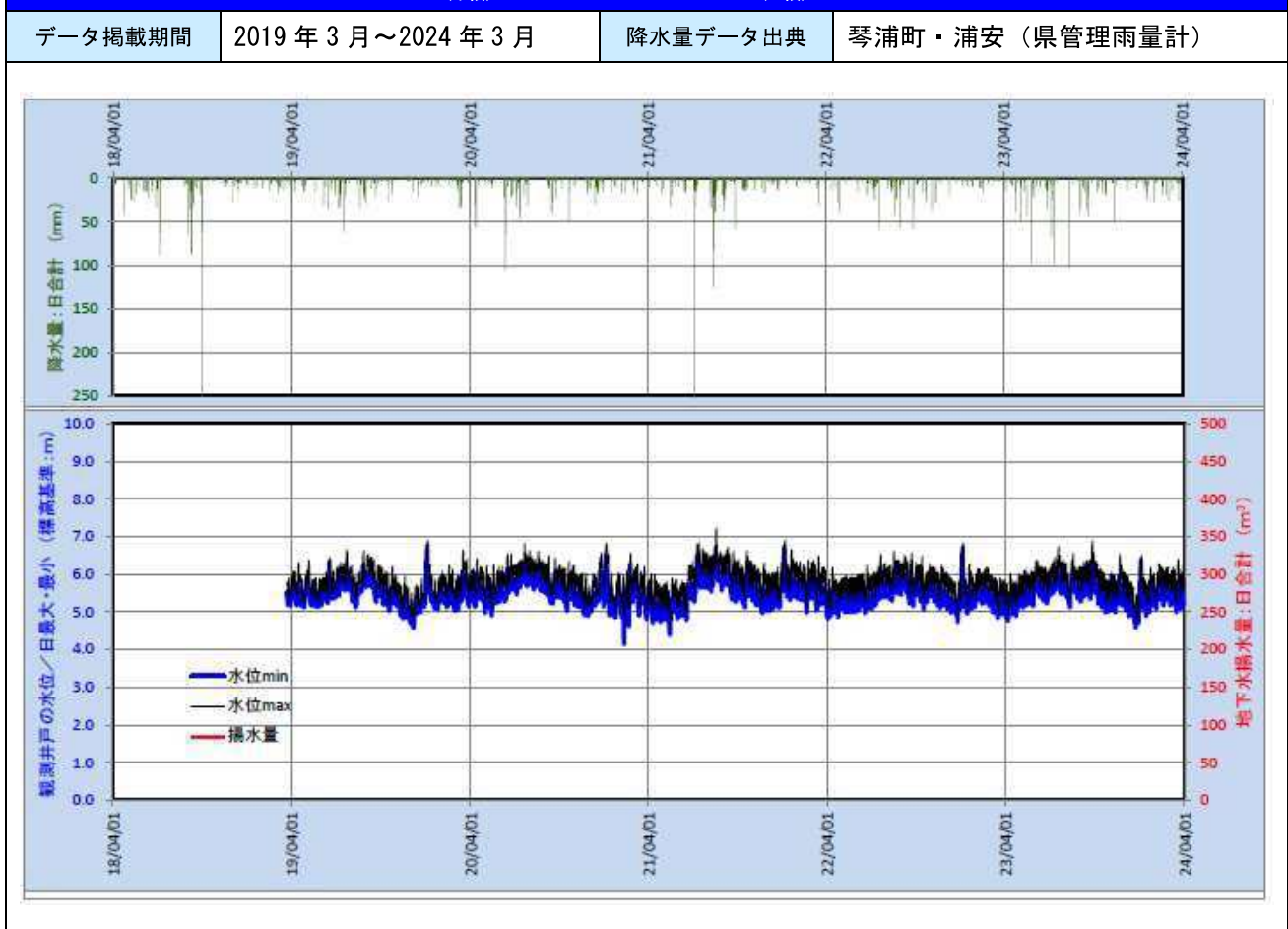


中部地区／407／琴浦町槻下

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	琴浦町・槻下	 ○印：およその井戸の位置
場所	琴浦町槻下	
井戸の管理者	琴浦町	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：100 m ／ 井戸標高：10 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高：— m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	水位変動は見られるが、地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 （2019年3月設置） ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）



中部地区／408／三朝町穴鴨

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	三朝町・穴鴨	 ○印：およその井戸の位置
場所	三朝町穴鴨	
井戸の管理者	三朝町	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：　　m　／　井戸標高：　171.9　m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高：　　m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有（融雪に使用・揚水量データ無）	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位はやや上昇する傾向が見られる。 （2020 年 10 月設置） ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）



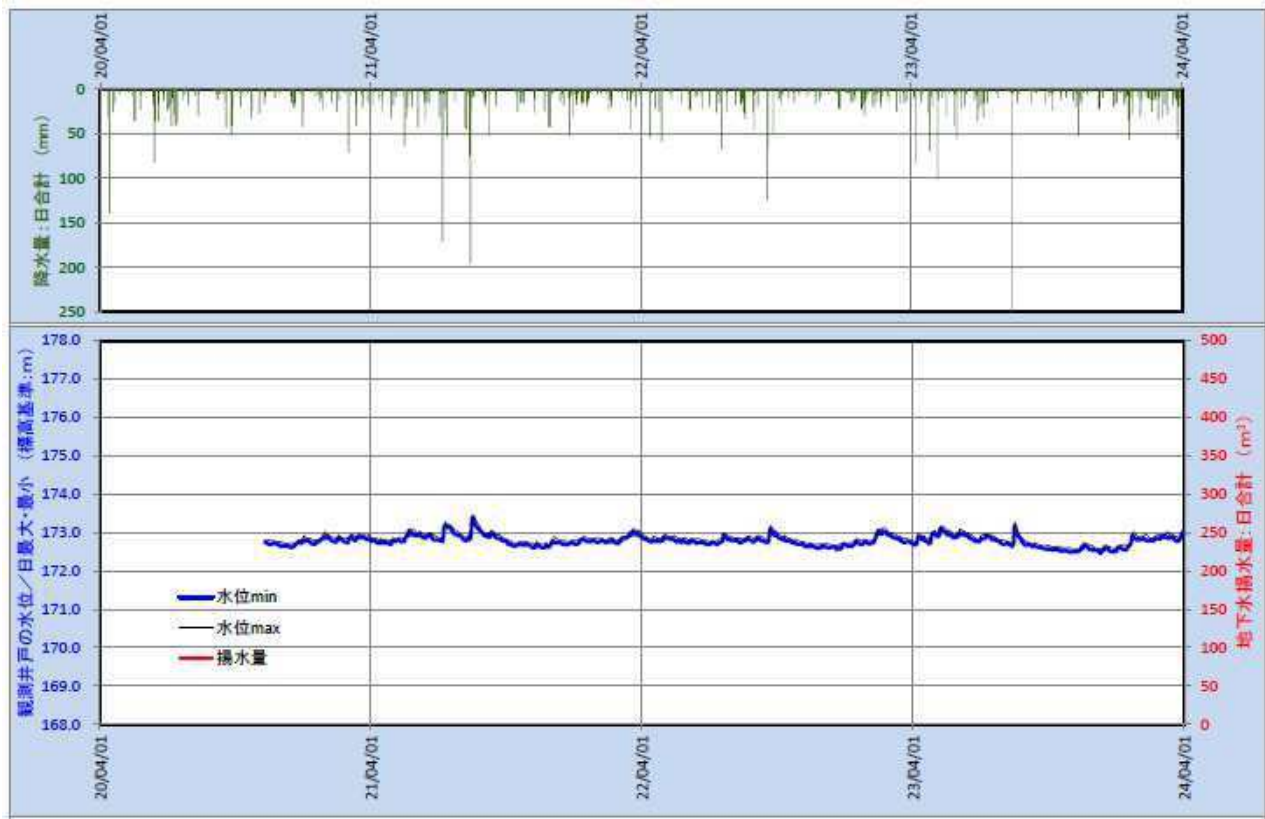
東部地区／409／智頭町智頭

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	智頭町・智頭	 ○印：およその井戸の位置
場所	智頭町智頭	
井戸の管理者	鳥取県	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 24.50 m ／ 井戸標高： 176.81 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： — m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。 （2020年11月設置） ※水位観測用のため、揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

データ掲載期間 2020年11月～2024年3月 降水量データ出典 智頭町・智頭（気象庁）



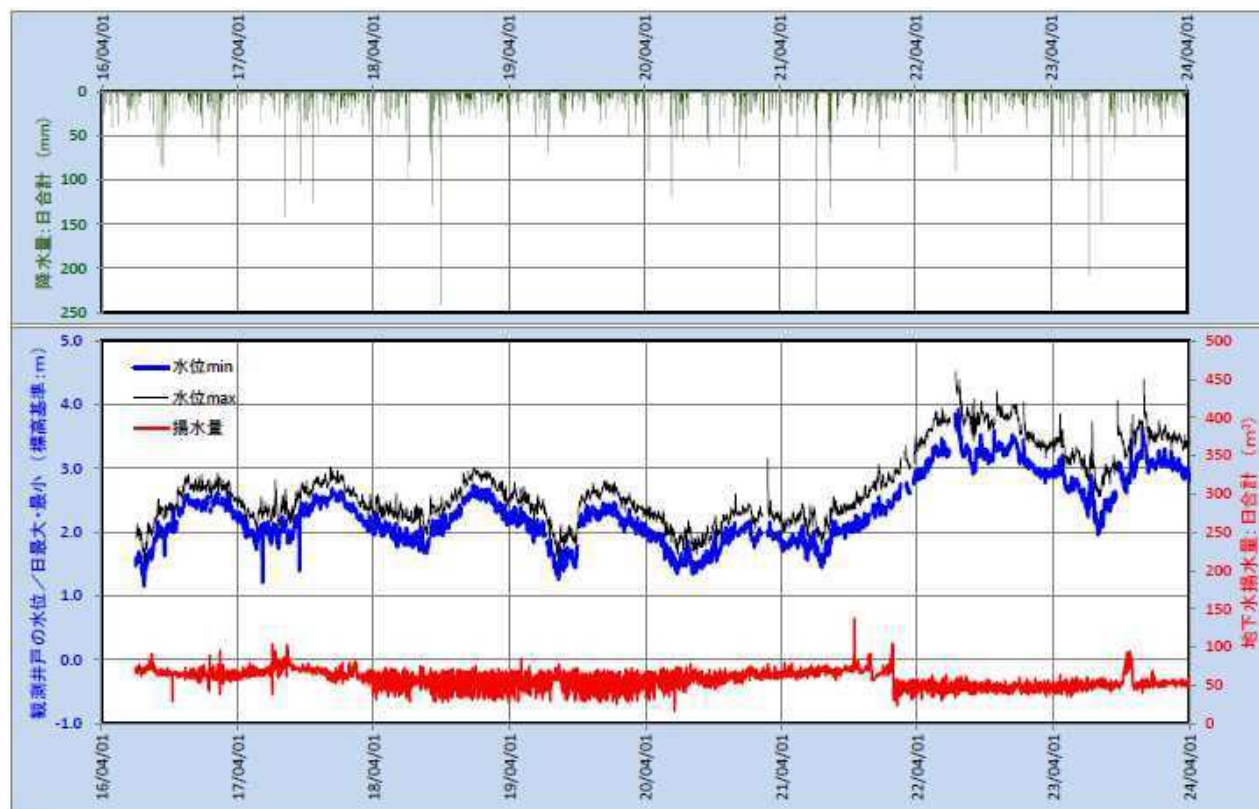
東部地区／410／鳥取市長和瀬

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	鳥取市・長和瀬	 ○印：およその井戸の位置
場所	鳥取市青谷町長和瀬	
井戸の管理者	鳥取市	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度： 50 m ／ 井戸標高： 9.3 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高： -14.93～-35.93 m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は概ね横ばいの傾向だが、2022 年以降揚水量が減少し、日最大水位の上昇傾向が見られる。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

データ掲載期間 2016 年 7 月～2024 年 3 月 降水量データ出典 鳥取市・青谷（気象庁）



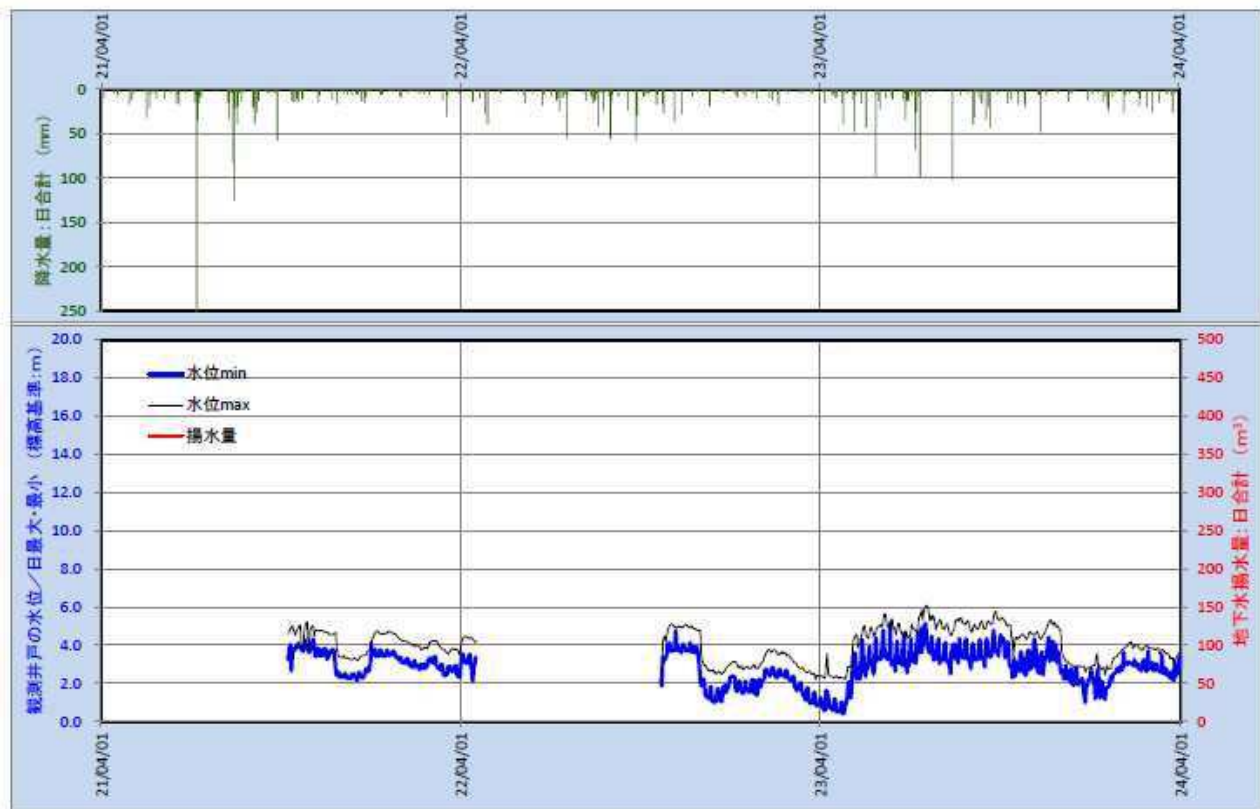
中部地区／411／琴浦町逢束

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	琴浦町・逢束	 ○印：およその井戸の位置
場所	琴浦町逢束	
井戸の管理者	福助株式会社 鳥取工場	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高 (T.P)	深度：－ m ／ 井戸標高： 12 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高：－ m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有 (上昇・下降)	
コメント (水位変動の原因など)	地下水位に大きな変動が見られる。(観測期間が短いため、長期的な傾向は不明。)(2022年4月～10月欠測)(2021年10月設置) ※揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ (下段) と近隣降水量グラフ (上段)

データ掲載期間 2021年10月～2024年3月 降水量データ出典 琴浦町・浦安 (県管理雨量計)



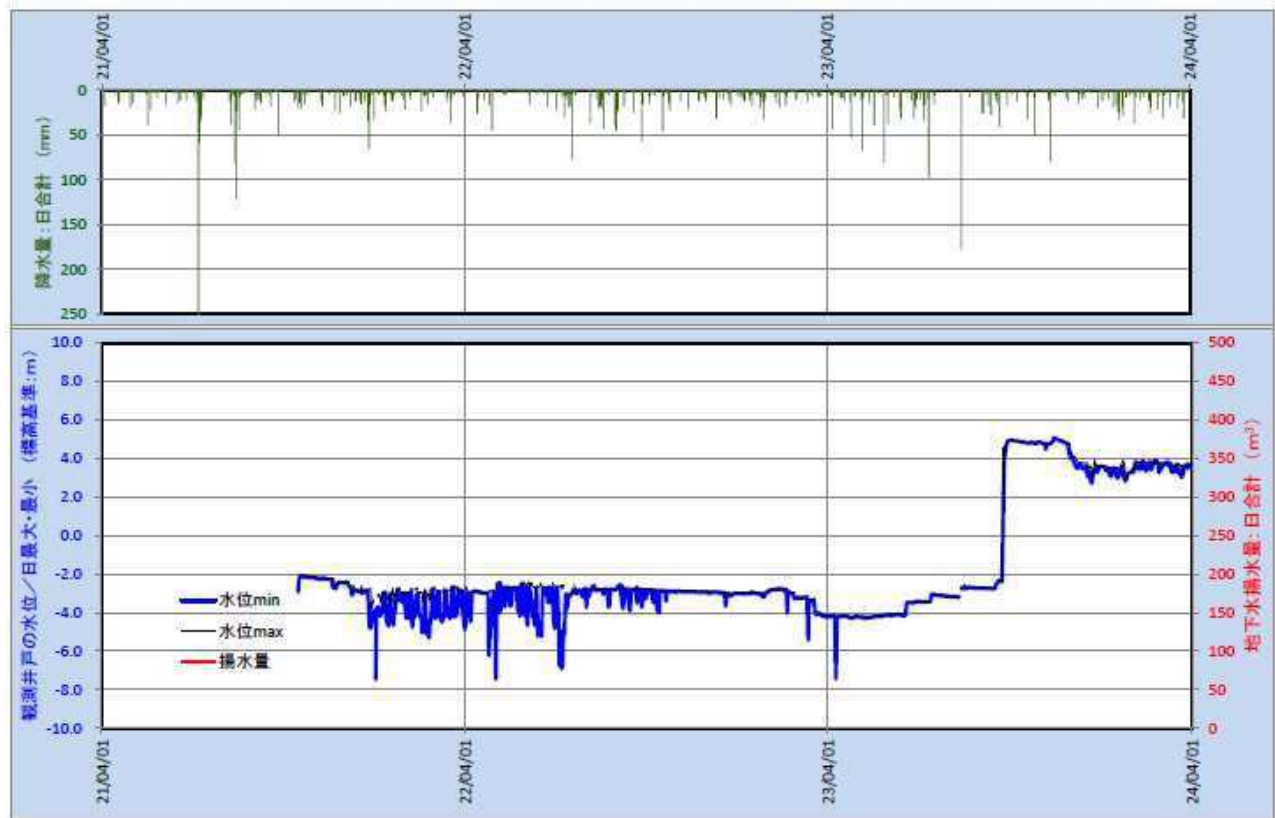
中部地区／412／倉吉市海田東町

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	倉吉市・海田東町	 ○印：およその井戸の位置
場所	倉吉市海田東町	
井戸の管理者	神鋼機器工業株式会社	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：－ m ／ 井戸標高： 10.8 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高：－ m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は約 2mの幅で日変動しており、揚水の影響を受けていると考えられる。2023 年 9 月以降、水位が上昇しているが、原因は不明である。（観測期間が短いため、長期的な傾向は不明。）（2021 年 10 月設置） ※揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ (下段) と近隣降水量グラフ (上段)

データ掲載期間 2021 年 10 月～2024 年 3 月 降水量データ出典 倉吉市・倉吉 (気象庁)



東部地区／413／若桜町岩屋堂

■観測井戸の基礎情報

井戸名称	若桜町・岩屋堂	 ○印：およその井戸の位置
場所	若桜町岩屋堂	
井戸の管理者	若桜町	
井戸の用途	水道水源用・水位観測用・ほか	
浅井戸・深井戸の別	浅・深・不明	
井戸の深度／ 井戸所在地の標高（T.P）	深度：－ m ／ 井戸標高：309 m	
水位の表示方法	標高基準水位・センサー基準水位	
ストレーナ位置	標高：－ m	
周辺での地下水利用	少・やや少・やや多・多・不明	
揚水設備の有無	無・有	
顕著な水位変動の有無	無・有（上昇・下降）	
コメント （水位変動の原因など）	地下水位は概ね横ばいの傾向が見られる。（観測期間が短いため、長期的な傾向は不明。）（2022年10月設置） ※揚水量のデータなし。	

■観測井戸の水位・揚水量グラフ（下段）と近隣降水量グラフ（上段）

データ掲載期間 2022年10月～2024年3月 降水量データ出典 若桜町・若桜（気象庁）

